



# エチオピア

## 市場・商品調査【2】：食（加工食品）

- 調査実施日 : 2016年 11月20日～12月31日
- 調査場所〔アディスアベバ〕: ポレ地区のスーパー（2店舗：Shoa Supermarket、Friendship Supermarket）、ランチャ周辺のスーク（キオスクのような小さな商店）

※本文中の価格、小売店情報などはすべて調査時点のものです。

### ■ エチオピア連邦民主共和国

#### Federal Democratic Republic of Ethiopia

##### — 基礎データ —

- 面積: 109.7万平方キロメートル〔日本の約3倍〕
- 人口: 9,410万人（2013年 IMF）
- 首都: アディスアベバ

##### 〔基礎的経済指標〕

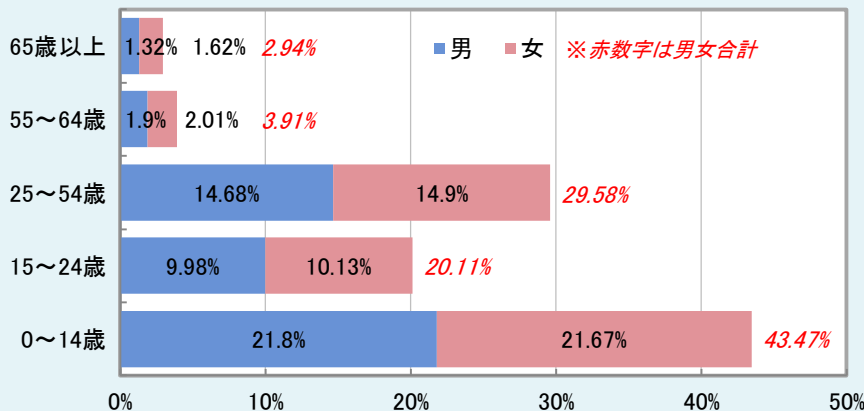
- GDP(名目): 547.98億ドル（2014年 世銀）
- 1人当たりGDP(名目): 568ドル（2014年 世銀）
- GDP成長率(実質): 9.9%（2014年 世銀）
- 消費者物価上昇率: 7.4%（2014年 世銀）
- 為替レート: 1ドル ≒ 22.47 エチオピア・ブル（2016年12月20日時点、本文中は「ブル」と表記）

出所: JETROホームページ 国・地域別に見る「アフリカ エチオピア概況(2015年8月更新)」



### ■ —消費市場動向(参考資料)—

- 年齢別人口比率(2017年推定値)



出所: CIA The World Factbook (<https://www.cia.gov/library/publications/the-world-factbook/geos/et.html>)

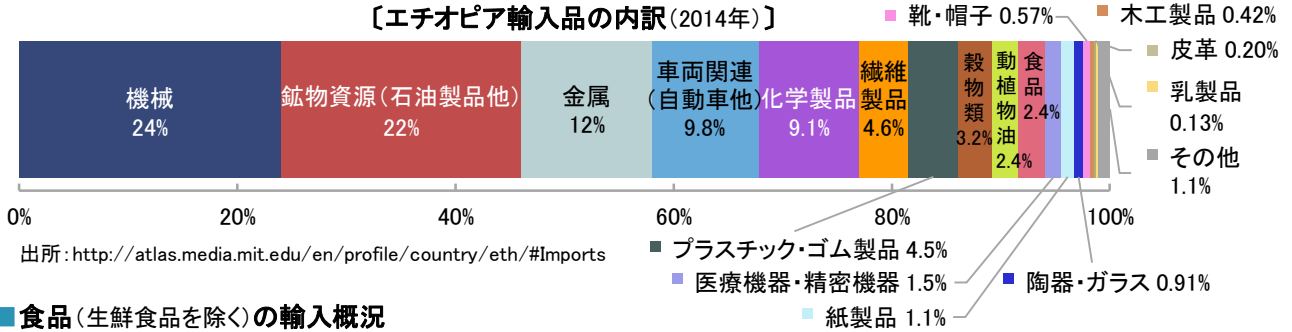
概況

加工食品輸入市場

■エチオピアにおける輸入市場概況

外貨不足に悩むエチオピアであるが、輸入総額は2009年(約80億ドル)から2014年(約164億ドル)の間、年平均15.4%のペースで増加している。

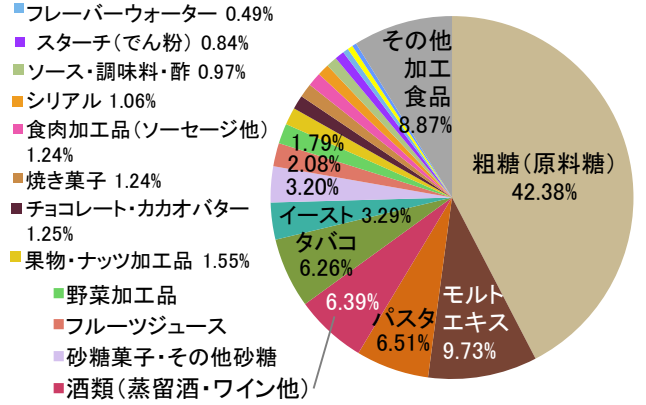
【エチオピア輸入品の内訳(2014年)】



■食品(生鮮食品を除く)の輸入概況

輸入品目のうち、生鮮食品以外の食品が占める割合は約2.4%。粗糖(原料糖)、麦芽エキス(製パン・製菓等に使用される添加物)が大きなシェアを占めるが、家庭でそのまま消費される代表的な食品としては、パスタ類、イースト(製パン用)、フルーツジュース等があげられる。

輸入品[食品]の内訳



加工食品の購入傾向

BOP(低所得層)およびMOP(中所得層)の多くが、スーパーマーケットより近所のスーク(小さなキオスク)を利用する傾向にある。これは、一般的な市民の中に「スーパーマーケットは高い」という概念があるため。実際のところ、スークの方がスーパーより価格設定が低いことが多いが、国内で生産されているペットボトルのミネラルウォーターやソフトドリンク類はスーパーマーケットの方が安い場合もある。輸入加工食品のうち、一般市民になじみのある商品ははまだ限られている。トマトケチャップ、トマトソース、パスタ類は日常的に消費される加工食品の代表例と言えるが、それ以外の加工食品は、伝統的な穀物加工品(大麦を煎って粉にした「バツソ」、香辛料各種、麦やピーナッツを煎って味付けしたスナックの「コロ」、小麦粉が主な材料である伝統的スナックの「ダボコロ」等)が多い。海外と接触する機会がある人の中には、外国人向けのスーパーマーケットに並んでいる各種加工食品に興味を示す人もいるが、一般的な輸入食品に関する知識は、右表にある「販売されている輸入加工食品(例)」程度である。例えば、先進国では一般的な「スイートコーンの缶詰」は存在さえ知らないエチオピア人が大多数である。トウモロコシ自体の認識はあるが、エチオピアの食用トウモロコシは白くて甘みが無いタイプであるため、そもそもスイートコーンの存在自体が知られておらず、さらにその実だけを削り缶詰に加工されていることに驚く人が多い。

【販売されている輸入加工食品(例)】

品名	ブランド名	製造国
ケチャップ	Safa	UAE
トマトペースト	Safa	UAE
ツナ缶	OMAAR	タイ
マヨネーズ	American Garden	米国
マスタード	American Garden	米国
ジャム	Hai	ギリシャ
オートミール	SAFA	UAE
乳児用粉ミルク	Nestle NAN	オランダ
粉ミルク	NIDO	オランダ
イースト	Saf-Instant	トルコ
ベーキングパウダー	Safa	UAE
パックジュース	Ceres	南アフリカ

# 加工食品市場

## 加工食品販売事例

### ■スーパーマーケット

名称:	Friendship Supermarket (ボレ地区)
客層:	外国人、中所得層以上のエチオピア人
来客数:	1日当たりの来客数: 特に記録していないため、把握していない。
特徴・備考:	取り扱い商品は、食品や日用品に加え、家電、家具、調理器具・用品等、比較的豊富に取り揃えている。価格は、スークや市場で類似品を購入するより1割~2割ほど高め。(家電も家電専門地区よりやや高め。) 〔売り上げ内訳: 販売品目別〕 ①家具 ②調理用品・器具 ③食品 ④酒類、ジュース、ソフトドリンク類 ⑤化粧品 ⑥衛生用品

#### 〔売れ筋の加工食品: 上位5品目〕

品名	ブランド名	製造国	価格
焙煎済みコーヒー豆	TOMOCA 等	国産	500g: 130ブル前後
ケチャップ	Safa	UAE	22ブル
粉ミルク	NIDO	オランダ	900g缶: 345ブル
濃縮トマトペースト	Safa (400g) MERTI (410g)	UAE 国産	42ブル 40ブル
パスタ	Granoro 等	イタリア	イタリア製品: 33ブル前後 国産品: 12ブル前後



有名なTOMOCAコーヒーをはじめ各種コーヒーがそろっている。外国人客がよく買っていく。



ハンバーガー、サンドイッチ、チップスに欠かせないケチャップ。



生乳の品質管理が不安定なためか、「牛乳」には粉ミルクを選ぶ人も少なくない。



パスタソースを作る時に欠かせないトマトペースト。現地では「サルサ」と呼ばれている。



国産品のトマトペースト。こちらの方がわずかに価格が安い。輸入品と国産品のどちらも出回っているが、スーパーでは輸入品の「SAFA」の方が店頭でよく見かけられる。



インスタント麺、パスタ、米、その他麺類のコーナー。パスタは輸入品も国産品も出回っている。輸入品は国産の2~3倍の値段で販売されているが、品質に大きな差がある(国産のパスタはコシがなく、茹でた後かなりねっとりとした食感)ため、富裕層や外国人は輸入品を購入することが多い。

# 加工食品市場

## 加工食品販売事例

### ■キオスクなど伝統的店舗

名称:	アババ・スーク(ランチャ地区)
客層:	近所に勤務、居住する市民全般(性別、年齢問わず)
来客数:	50人程度
特徴・備考:	<p>スペースが限られているため店頭に着く商品は種類を絞りつつ、食品は粉類、各種加工食品、菓子類からパン、牛乳(要冷蔵品)まで、生活用品は携帯電話用プリペイドカード、マッチ、ロウソク、石鹸、シャンプー、乾電池、電球まで豊富な品揃え。価格はスーパーマーケットよりやや低め。顔見知りであれば、持ち合わせが無くてもツケ払いで購入できるため重宝されている。スーパーでは箱入りの商品がスークではバラ売りされているケースがあり、低所得層が利用しやすくなっている。</p> <p>[売り上げ内訳]正確な数字は把握していないが、オーナーによると食品の方が日用品より売り上げが大きいとのこと。</p> <p>[商品の仕入れ先]商品は基本的にマルカート市場で仕入れてくる。商品の種類によって卸売業者が異なるため、買い付けはいつも大変な時間と労力がかかる上、市場内は大混雑しており一苦労。なお、パンについては近所のベーカリーから毎日早朝に買い付けている。牛乳や飲料については数日に1度、店に配達される。</p>

### 〔売れ筋の加工食品:上位5品目〕

品名	ブランド名	製造国	価格
砂糖(量り売り)	—	国産	1kg: 20ブル
パン	—	国産	1個: 1.5ブル
パスタ	PRIMA	国産	500g: 12ブル
サラダ油	Niger Oilseed Sunny	国産 エジプト	5L: 265ブル 1L: 65ブル
濃縮トマトペースト	Safa	UAE	800g: 65ブル



スーク店頭の様子。小分けパック商品と秤はスークの必須アイテム。



国産のサラダ油。



エジプトから輸入のサラダ油。1L300円以上と高価。





「Safa」トマトペースト。スークでは缶が少々へこんでいても誰も気にしない。




国産パゲッティ。ゆでるとイタリア産のパスタに比べてコシがない。

## BOP層

	年齢(歳)	28歳	性別	女性
	職業	事務所の清掃員		
	月収	2,500ブル		
	食費/月 (内訳と外食状況)	約800ブル (シングルマザーのため家計が苦しく、外食はめったにしない。加工食品の購入は、食費全体の10%にも満たないと思う)		
よく購入する加工食品と 購入理由	・濃縮トマトペースト(現地では「サルサ」と呼ばれている) パスタソースを作るために使う。それ以外はあまり購入しない			
最も頻繁に加工食品を購入する場所	スーク(小さなキオスク)			
加工食品の購入に関して最も参考にする媒体	友人知人の口コミ			
加工食品を購入する際、最も気にするポイント	価格と品質			


	年齢(歳)	31歳(既婚:夫・子供がいる)	性別	女性
	職業	会社の庶務係		
	月収	3,500ブル		
	食費/月	約1,200ブル		
よく購入する加工食品と 購入理由	・パスタ、濃縮トマトペースト(「サルサ」)、ツナ缶、ジャム、ピーナッツ バター 家にインジェラ焼き器がないため、インジェラの代わりにパスタやパンを 食べることが多い			
最も頻繁に加工食品を購入する場所	スーク(小さなキオスク)			
加工食品の購入に関して最も参考にする媒体	友人知人の口コミ			
加工食品を購入する際、最も気にするポイント	価格と品質			

## MOP層


	年齢(歳)	55歳(養子がいる)	性別	女性
	職業	薬剤師、不動産運用		
	月収	9,500ブル		
	食費/月	約5,000ブル		
よく購入する加工食品と 購入理由	・パン、パツ(大麦を煎って粉にしたもの) 糖尿と血糖の問題があり、インジェラや小麦製品はあまり食べられない ため			
最も頻繁に加工食品を購入する場所	パンはベーカリー(なかでも「Mulmul Bakery」が品質がよいので気に入っている)、 パツ等の粉類は市場で購入。自家製であれば、吟味した原材料で作れる ので、できる限り材料を購入し自宅で作るようにしているが、忙しい時は既製 品に頼ることもある			
加工食品の購入に関して最も参考にする媒体	友人知人の口コミ			
加工食品を購入する際、最も気にするポイント	価格と品質			

## 加工食品に対する意識調査

### MOP層


	年齢(歳)	30歳	性別	女性
	職業	私立学校教諭		
	世帯月収	16,000ブル		
	食費/月	約8,000ブル		
よく購入する加工食品と購入理由	<p>・濃縮トマトペースト(「サルサ」)、パスタ、マカロニ、ツナ缶、ピーナッツバター、ジャム</p> <p>夫がパスタや米料理も好きなので「サルサ」は頻繁に購入。共働きで忙しく、朝食やおやつにピーナッツバターやジャムを塗ったパンで済ませることも多いのでよく購入する</p>			
最も頻繁に加工食品を購入する場所	スーク(小さなキオスク)、スーパーマーケット(住んでいるコンドミニウム敷地内に小さなスーパーマーケットがある)			
加工食品の購入に関して最も参考にする媒体	友人知人の口コミ。実際に知り合いが使ってよかったのであれば、購入してみようという気になる。テレビのCMはインパクトがあり、棚にCMの商品が並んでいると目に付くが、本当に質が確かかは使ってみないとわからないということは経験から学んだ			
加工食品を購入する際、最も気にするポイント	価格、品質、原産国(最近まで頻繁に購入していたベビー用粉ミルクは、少々値段が高くとヨーロッパで製造されたものを選ぶようにしていた)			

### TOP層

	年齢(歳)	32歳(既婚:夫と子供3人)	性別	女性
	職業	中古車輸入販売		
	月収	90,000ブル		
	食費/月	約20,000ブル		
よく購入する加工食品と購入理由	<p>・濃縮トマトペースト、シリアル(朝食用)、TAHINIペースト(胡麻ペースト)、豆の缶詰</p> <p>約5年前まで長年ドバイに住んでいたため、インジェラ以外の料理も頻繁に食べる。朝食用のシリアルは子供たちが喜ぶ上、ミルクをかけるだけで調理の必要もないので、忙しい朝やおやつとしてよく利用している</p>			
最も頻繁に加工食品を購入する場所	スーパーマーケット、スーク(小さなキオスク)、海外出張の際に海外のスーパーマーケットからも適宜購入			
加工食品の購入に関して最も参考にする媒体	友人知人の口コミ			
加工食品を購入する際、最も気にするポイント	価格、品質、原産国、メーカー・ブランド(ドバイでも馴染みのあるブランド・メーカーであれば優先的に購入)			

# 加工食品に対する意識調査

## TOP層

	年齢(歳)	58歳	性別	女性
	職業	衣料品輸入・販売		
	月収	60,000ブル		
	食費/月	約10,000ブル		
よく購入する加工食品と購入理由	<p>・バツソ(大麦を煎って粉にしたもの。朝食によく食べる)、ブラ(バナナに似た植物エンセツの茎から抽出したでん粉。匂いに特徴がある)、ケベ(エチオピアのバター)</p> <p>海外には1年に数回渡航するが、食事は純エチオピアのものが好きで、インジェラやエチオピアの伝統的朝食が圧倒的に多い。糖尿病等健康の問題があるのでバツソやブラなど、エチオピアの伝統的朝食の中から、より健康的なものを食べるように心がけている。その一方、友人や親戚が頻繁に来訪するので、常にバターたっぷりのインジェラ料理を用意しておく必要があり、ケベ(エチオピアのバター)は頻繁に購入している</p>			
最も頻繁に加工食品を購入する場所	市場			
加工食品の購入に関して最も参考にする媒体	友人知人の口コミ			
加工食品を購入する際、最も気にするポイント	価格、品質			

JETRO

【免責事項】本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェトロでは、できるかぎり正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロおよび執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。